



四季 ~四中の季節~

第4号 (7月)

『正しく学び 自他を尊重し たくましく生きる力を育み ふるさとと共に歩む』

令和8年7月2日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町 1-3-1

☎ 042 (341) 4344

Mail gakkou@34.kodaira.ed.jp

「話の聞き方」を考える

校長 関 勝 志

本校は、令和8年度と9年度の2年間、小平市教育委員会研究推進校として、キャリア教育の研究に取り組んでいます。キャリアとは、様々な経験や社会の中で自分の役割を果たすことを通して、自分らしい生き方を創り上げていくプロセスのことです。研究主題「主体的に学び、たくましく生きる生徒の育成」に基づき、教科横断的な視点で複数の教科等の連携を図りながら、学校の教育活動全体を通じてキャリア教育を実践していきます。

研究の一環として、生徒が自己の生き方を見つめ直し、自分らしい生き方やキャリアについて考え、将来への夢や目標をもつきっかけとするとともに、失敗や困難との向き合い方、レジリエンスについて考え、挑戦することの大切さを学ぶことを目的とし、キャリア講演会を開催しました。講師には、ファッションブランドを運営する傍ら、トータルライフプロデューサーとして多方面で活躍されている坂口シオン先生（赤髪先生）をお招きしました。「個性を大事にし、人生を楽しむ方法」というテーマで、坂口先生の体験談をもとに個性について深く考えることができました。生徒たちがしっかり話を聞き、積極的に質問し、笑顔の多い楽しい講演会になりました。

多くの生徒が「楽しかった（99.4%）」「自分らしい生き方について考えることができた（97.1%）」と感じてくれたようで良かったです。講演会のあと、校長室で赤髪先生とお話ししました。「小平四中の子どもたち、めっちゃ明るくてノリいいし、質問もバンバンくるし、過去一や〜」と褒めていただきました。これまでやってきた学校での講演会で、一番反応が良かったそうです。褒めてもらって、とてもうれしかったです。

質問は話を聞いていないとできません。生徒たちが赤髪先生の話をしっかり聞いていた証だと思います。朝礼や集会でも誰一人下を向いている生徒はいません。四中生の「話を聞く」態度は立派です。

それでは、授業中の「話を聞く」態度はどうでしょうか。

校長と副校長は、授業観察を年に数回行っています。教員の学習指導と生徒の学習態度のよいところや改善すべきところを知るためです。その中で感じたことがあります。それは、教員や友だちの話をしっかり聞いている授業とあまり話を聞いていない授業があるということです。

朝礼で「自分はどの授業でも先生や友だちの話をしっかり聞こうとしていますか」という質問しましたが手を挙げた生徒は約1/3でした。

もちろん、教員の話を誰も聞いていないような授業はありませんでした。また、まったく話を聞いていないという生徒もいませんでした。

しかし、教員の話をなんとなく聞いているようなことは見受けられます。例えば、BGMが聞こえているような感覚です。

学習内容の定着や学力の向上には「話の聞き方」の違いが大きく影響しています。学習内容が定着しない話の聞き方は、ただ耳で音を聞いている、英語で言うと「Hear」の状態です。それに対して、意識を向けて考えながら聞く「Listen」は、学習内容の定着につながります。

生徒に実践してほしい授業中の「話の聞き方」が3つあります。

1つ目は、耳だけでなく、「目と体で聞く」ことです。話している人に目を向けるとともに、体もまっすぐ向けます。

2つ目は、「問いをもって聞く」ことです。「なぜ」と心の中で疑問をもつことはとても大切です。これは「主体的な学び」につながります。

3つ目は、「友達の発表に新しい発見を求めて聞く」ことです。自分とは違う考え方や発表の仕方などから学ぶことがたくさんあります。これは「対話的な学び」につながります。

また、授業以外でも、相手の話をしっかり聞くことは、「あなたを大切に思っています」と、相手を尊重するメッセージになります。目を合わせることや、相槌をうつことにも意味があります。

生徒たちには、よい「話の聞き方」を身に付けてほしいと思います。

そして、私たち大人も、よい「話の聞き方」を実践したいですね。

Hear ただ音が聞こえている状態



Listen 意図を持って聞いている状態



■猛暑日の体調管理について■

今年は昨年と違い、梅雨らしい6月となりました。夏休みを目前に控え、いよいよ本格的な夏を迎えます。近年の暑さは命に関わるほどの猛暑で、十分な注意が必要となります。健康で安全な生活を送るために、水分補給の大切さについて知っておいてください。

水分補給のメカニズムは、口から水分⇒胃を通過⇒腸から吸収⇒血管（全身に運ぶ）流れです。血管を通過して全身に水分がいきわたることで水分補給ができた状態となります。

朝起きて、朝食時に摂取した水分が身体にいきわたるのに1時間を要します。朝ギリギリで起床し、慌てて家を出ると、十分な栄養と水分を補給できずに学校生活が始まることになります。また、夜間睡眠中でも200cc以上の水分が体内から放出されるとも言われています。脱水状態での登校となり危険です。

体育の授業では水泳指導が始まりました。しっかりと睡眠と食事と水分補給がされた状態でないと大きな事故につながります。ご家庭でも、これからの猛暑日に安全な生活ができるよう、お子様と生活のリズムや体調管理についてお話しください。

■この夏も挑戦してみませんか！■

今年も校内掲示に多くの募集案内のポスターが掲示されています。中には参加賞がもらえるものや、優秀な作品には豪華な賞品がもらえるものもあります。その一部を掲載します。ぜひ、この夏に様々なチャレンジをしてみてもいいでしょうか。

○第17回トンボ1129（いいふく）デザインコンクール 最優秀賞ギフトカード5万円 応募者全員モノ消しゴム 9/3 必着

○「やさいのわ！」絵の募集 表彰状の発送をもって表彰 9/3 必着

○薬物乱用防止ポスター・標語募集 入賞者に賞状と図書カード贈呈など 9/3×切

○「わたしと年金」エッセイ募集 入賞者に賞状と記念品 9/7×切

○第58回受信環境クリーン図案コンクール 表彰総務大臣賞、文部科学大臣賞など 9/7 13時必着

○第14回味の素×オレンジページ「ジュニア料理選手権」 応募者全員に参加賞 9/9×切

○明るい選挙ポスターコンクール 全員に参加賞 9/11×切

○第76回作文コンクール 文部科学大臣賞：図書カード1万円 学校賞：QUOカード3万円 9/14 必着

○アイテム写真コンテスト「はたらくすがた」 グランプリ：賞状、図書カード5万円 9/16×切

○第70回全国学芸サイエンスコンクール 内閣総理大臣賞：賞状・楯・奨学金 応募者記念 9/24×切

○女性に向けたがん検診受診促進動画コンテスト 最優秀賞：Amazonギフト券10万円相当 応募者全員東京ポイント500 10/19×切

○第70回日本学生科学賞 内閣総理大臣賞：楯と副賞（研究奨励金50万円）

○第78回全日本中学校 英語弁論大会 大会ウェブサイト上の参加申込フォームより応募

■生徒の活躍■

【陸上競技部】 第77回東京都中学校地域別陸上競技大会多摩大会

東部女子1年100m 1D 脇山紗良 13秒90 ※通信・都総体出場

東部男子2・3年1500m 3A 澤木基宏 4分25秒78 ※通信・都総体出場

【剣道部】 東京都剣道連盟会長杯争奪中学校剣道大会 男子団体 第10ブロック代表出場

【ソフトテニス部】 第10ブロック夏季選手権大会 団体戦 第6位 ※都大会出場

【卓球部】 第10ブロック夏季選手権大会 シングルス ベスト16 3D 中村優花 ※都大会出場
女子団体BC 第3位 Bチーム

【バレーボール部】 第10ブロック夏季選手権大会 準優勝 ※都大会出場

【吹奏楽部】 日本ジュニア管打楽器コンクール サクソフォーンの部 本選考会出場 3E 宮西咲太

■学校の外で…■



とってもうれしいお話 小平市に勤務されている女性の方からお手紙をいただきました。
『貴校の生徒さん2名が歩けなくなったおじいさんの介抱をしておりました。ヨロヨロしていたので心配になって声をかけたところ、1時間近くおじいさんを抱えて歩いていて、おじいさんの家まで送り届ける途中とのことでした。その後一緒に対応をさせていただき、無事におじいさんを小平の家まで送り届け解散しました。ご時世的にもなかなか他者に手を差し伸べることが憚られるなか、優しい気持ちでおじいさんを助けたお二人に、私からも感謝を申し上げます。』

【7月・8月の主な行事】

1日	セーフティー教室	6日	振替休業日	21日～31日	夏季自習教室
	修学旅行説明会（3）	7日	英検集金①		三者面談
2日	専門委員会	9日	月曜授業	24日	英検集金②
	教育委員会学校訪問	10日	避難訓練	8月12日～14日	学校閉庁日
3日	午前授業／中央委員会	16日	大掃除／給食終	8月24日～28日	夏季自習教室
4日	道徳授業地区公開講座	17日	終業式／安全指導		